

第四次国有林野施業実施計画書

(一斉変更)

(子吉川森林計画区)

(第二次変更計画)

計 画 期 間	自	平成 2 3 年 4 月 1 日
	至	平成 2 8 年 3 月 3 1 日

(第一次変更 平成 2 4 年 3 月)

(第二次変更 平成 2 5 年 3 月)

東北森林管理局

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。

【変更項目及び頁】

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
（2）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	2
（3）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	3
（4）伐採総量	4
（5）更新総量	5
（6）保育総量	5
6 レクリエーションの森の名称及び区域	6
7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	8
8 その他必要な事項	
（3）森林共同施業団地	8
附 属 資 料	
（2）機能類型別の国有林野の現況	9

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢(回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	1,984.49	伐区の分散 スギ・カラマツ等の人工植栽	60
	スギ・カラマツ 長伐期	157.09	伐区の分散 スギ又はカラマツの人工植栽	スギ 100 カラマツ 80
	スギ超長 伐期	343.09	伐区の分散 スギの人工植栽	150
	植栽型 複層林	598.92	人工植栽による複層林誘導 育成複層林の造成	100
	アカマツ	103.22	伐区の分散 アカマツ等の天然更新	50
	広葉樹 択伐林 誘導	2,047.01	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹 択伐	1,837.74	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等 中小径木	128.64	ナラ等を主とする天然林 皆伐萌芽更新	30
	天然更新 型複層林 誘導	2,552.67	育成複層林造成 天然更新	70
	分収林	456.21	個々の契約内容による	-
その他	708.75	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	-	
施業群設定外		99.29		
合計		11,017.12		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	165.37
スギ・カラマツ長伐期	7.86
スギ超長伐期	11.44
植栽型複層林	59.89
アカマツ	10.32
広葉樹択伐	229.72
ナラ等中小径木	21.44
天然更新型複層林誘導	182.33
分収林	38.02
その他	88.59

(4) 伐採総量

(単位 : m³、ha)

区 分	林 地			臨時伐採量	計	林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計				
山地災害防止タイプ	-	17,455 (217.42)	17,455				
自然維持タイプ	-	-	-				
森林空間利用タイプ	-	18,184 (238.57)	18,184				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源 かん 養 タイプ	スギ・カラマツ等	-	35,514	35,514			
	スギ・カラマツ長伐期	-	1,517	1,517			
	スギ超長伐期	-	7,534	7,534			
	植栽型複層林	-	4,241	4,241			
	アカマツ	-	2,321	2,321			
	広葉樹択伐林誘導	-	-	-			
	広葉樹択伐	-	-	-			
	ナラ等中小径木	531	-	531			
	天然更新型複層林誘導	10,810	69,218	80,028			
	分収林	46,199	4,976	51,175			
	その他	-	-	-			
	施業群設定外	-	-	-			
計	57,540	125,321 (1,472.19)	182,861				
合 計	57,540	160,960 (1,928.18)	218,500	10,000	228,500	-	228,500
年 平 均	11,508	32,192 (385.64)	43,700	2,000	45,700	-	45,700

注：() は、間伐面積である。

(5) 更新総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人 工 造 林	単層林 造 成	-	-	-	-	61.87	61.87
	複層林 造 成	-	-	-	-	1.78	1.78
	計	-	-	-	-	63.65	63.65
天 然 更 新	天 然 第 1 類	-	-	-	-	-	-
	天 然 第 2 類	-	-	-	-	76.85	76.85
	ぼう芽	-	-	-	-	4.30	4.30
	計	-	-	-	-	81.15	81.15
合 計		-	-	-	-	144.80	144.80

(6) 保育総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下 刈	単層林 造 成	22.83	-	1.81	-	218.76	243.40
	複層林 造 成	-	-	-	-	3.38	3.38
	計	22.83	-	1.81	-	222.14	246.78
つる切 ・除伐	単層林 造 成	88.97	-	2.82	-	209.89	301.68
	複層林 造 成	-	-	0.38	-	10.87	11.25
	計	88.97	-	3.20	-	220.76	312.93

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施 業 方 法	選 定 理 由	既存施設 の概要	施設 整備
自然休養林	鳥海	既設	風景ゾーン 14.66	由利署 67内 1069内 1070内 1072内	育 成 複層林	当該地域は、鳥海山の北西山麓に位置し、中島台地区と祓川地区の2団地に分かれている。 中島台地区は、火山碎屑物によってできた緩斜面の地形で、鳥海山の北壁、七高山・新山などの荒々しい火山景観を目の当たりにすることができる。	歩道 (にかほ市) 歩道 (由利本荘市) 展望台 (国)	-
			892.51	67内 68内 1064内 1065内 1066内 1067内 1068内 1069内 1070内 1071内 1072内 1073内	天 然 生 林	周辺一帯はブナ林が広がり、大小の転石湧水地、湿地などがあって、自然庭園の趣がある。また、ブナ林内には、キビタキ、オオルリ、ホオアカなどの鳥類が多く生息しており、豊かな自然が保全されている。夏季にはキャンプ、天体観測などの格好の地となっている。 鳥海登山の矢島口には、善神沼、祓川園地、竜ヶ原湿原などがあり、祓川地区には、駐車場、ヒュッテ、展望台等が整備され、古くから利用されている。		
			35.01	67内 68内 1064内 1065内 1067内 1069内 1071内 1073内	該 当 外	祓川展望台は、稲倉岳、新山などの連山をはじめ、日本海にわたる雄大な景観にふれる優れた眺望地点となっている。また、広大な自然条件のもとで生物相も豊かで、特に標高1,600m以上の高山植物帯には、チョウカイアザミ、チョウカイフスマ等の希少植物が観察されるなど、自然環境に恵まれた地域となっている。		
			計	942.18				
合計			942.18					

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選 定 理 由	既存施設 の概要	施設 整備	
自然観察教育林	鬼倉山	既設	61.33	由利署 34ち,り,ぬ	天 然 生 林	鬼倉山の南西斜面、 標高500mにあるブ ナと天然スギの混交林 で、低山地帯における 日本海型の代表的植生 となっており、自然探 勝に適している。	- なし	-	
		計	61.33						
	桑ノ木台 湿原植生	既設	43.08	由利署 1074ほ	天 然 生 林	標高700m、鳥海 山の北麓にある湿原 で、ミズバショウ、カ キラン、トキソウ、モ ウセンゴケ等の植生も 多い。近くには、鳥海 ムラスギの保護林やブ ナ施業公園があり、自 然観察の場として格好 の地となっている。	歩道 (由利本 荘市)	-	
		計	43.08						
	合計		104.41						
風景林	八瀨溪谷	既設	65.32	由利署 30ね 31る 32り,ぬ 33と	天 然 生 林	日住山と小友峠に囲 まれた八瀨溪谷は、溪 床の階段状の甌穴や、 大小の滝のある溪谷美 があり、優れた自然探 勝地となっている。	歩道 (由利本 荘市)	-	
		計	65.32						
	水林	既設	4.15	由利署 54内	育 成 単層林	この地域は、由利本 荘市街地に隣接してい て、総合スポーツ公園 などがあり、市民の野 外レクリエーションや 森林浴の場となってい る。	歩道 (由利本 荘市)	-	
			1.32	40は,に 52と					育 成 複層林
			22.95	40内 52内 53内 54内					天 然 生 林
		計	28.42						
	菖蒲公園	既設	3.76	由利署 57イ,イ1,イ2	該当外	国道7号線に近接し たクロマツ林に囲まれ た中に、造成された菖 蒲園がある。季節には 菖蒲祭りが開催されて おり、市民の静かな憩 いの場となっている。	歩道 (由利本 荘市)	-	
	計	3.76							
大池	既設	35.38	由利署 1012内	天 然 生 林	大池は、大池森の断 崖と広葉樹に囲まれた 山間の沼地で、神秘的 な景観をつくりだして おり、憩いの場となっ ている。	歩道 (由利本 荘市)	-		
	計	35.38							
	合計		132.88						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備 考
該当なし	民						
	国						

8 (3) 森林共同施業団地

名 称	対象地(林小班)		面積(ha)	連携した 施業の内容	備 考
谷地沢地域森林共同 施業モデル団地	民	55-20外 水源林分収造林地 201号	29.71	施業の集約化を図 り、路網整備と間 伐を主として実施 する	平成24年6月協定締結 由利本荘市、森林農地整 備センター秋田水源林整 備事務所、本荘由利森林 組合、子吉川流域林業活 性化センター
	国	1074ち、り1、ぬ～た1 そ、ね	28.08		

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：027 子吉川

(単位：面積 h a, 材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計	
	土砂流出崩壊防備			気象害防備			面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	面積	材積	面積										
人工林	694.86	145.467	232.46	36.205	927.32	181.672	0.47	81	671.14	130.547		6,116.53	1,366.198	7,715.46	1,678.498	
育成単層林																
育成複層林	5.68	1.333			5.68	1,333			2.29	460		56.28	14,875	64.25	16,668	
小計	700.54	146.800	232.46	36.205	933.00	183,005	0.47	81	673.43	131,007		6,172.81	1,381,073	7,779.71	1,695,166	
天然林																
育成単層林																
育成複層林	29.68	2.497			29.68	2,497			123.10	8,128		416.89	50,672	569.67	61,297	
天然生林	3,723.10	393,081	18.49	864	3,741.59	393,945	2,403.31	129,232	2,774.33	308,726		4,427.20	521,027	13,346.43	1,352,930	
小計	3,752.78	395,578	18.49	864	3,771.27	396,442	2,403.31	129,232	2,897.43	316,854		4,844.09	571,699	13,916.10	1,414,227	
無立木地														0.22	0.22	
竹林																
林地計	4,453.32	542,378	250.95	37,069	4,704.27	579,447	2,403.78	129,313	3,570.86	447,861		11,017.12	1,952,772	21,696.03	3,109,393	
林地以外	253.03		42.90		295.93		492.42		149.85	1,442		285.69	180	1,223.89	1,622	
合計	4,706.35	542,378	293.85	37,069	5,000.20	579,447	2,896.20	129,313	3,720.71	449,303		11,302.81	1,952,952	22,919.92	3,111,015	

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ()は竹林の面積及び材積で外書。